

2023 年度 事業報告書
(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

1. 自立奨学支援事業

(1) 制度について

多くの子ども達が当財団の支援制度に期待している実態から、今年度の支援枠は昨年と同数の 180 名とした。

(2) 応募状況

9 月 20 日「2023 年度・自立奨学支援制度」の実施要項と関係書類を例年どおり、全国の児童養護施設、各都道府県社会福祉協議会等の関係団体に送付し、併せてホームページに募集要項と一件書類を掲載し、締切日は 12 月 15 日(消印有効)とした。

今年度の応募者数は、進学 442 名、就職 156 名、障がい者 38 名の合計 636 名となり、昨年度とほぼ同水準となった。

(3) 審査方法及び体制

今年度は、昨年度の改定内容を踏襲する中、第一次審査を実施し「奨学(進学)・252 名」「自立(就職)・90 名」「障がい者・38 名」の合計 380 名を第二次審査へ進めた。

第二次審査は、今年度のコロナの感染状況も加味し、一人の申請者に複数の審査員が審査にあたり、その平均を以って比較対照とする「選考委員会規程」に沿った内容に審査方法と体制を一部変更した。第二次審査は楽天生命保険(株)の会議室を審査会場とし、1 月 15 日～23 日までの 7 日間、選考委員を中心とした審査員 5 名体制(男性 2 名、女性 3 名)にて感染対策を講じながら審査を実施した。

その後、第二次審査の結果を受け、奨学(進学)、自立(就職)、障がい者の支援率が同率となるよう、第 2 回選考委員会(2024 年 2 月 2 日)にて、最終選考者を選定の上、2024 年 2 月 9 日の第 3 回理事会に上程し、今年度の支援者 180 名を確定した。

なお、今年度は書き損じはがきをファンドとしたプラス枠 1 名を進学枠に追加した。

(4) 選考結果

最終選考の結果は下表のとおりです。

区分	申請者数	最終選考者数	はがき枠	確定支援者数	支援率
奨学(進学者)	442 名	125 名	1 名	126 名	28.5%
自立(就職者)	156 名	44 名	0 名	44 名	28.2%
障がい者	38 名	11 名	0 名	11 名	28.9%
合計	636 名	180 名	1 名	181 名	28.5%

(5) 支援金送金

2月15日から合否通知の発送を開始し、年度内に181名の内3名の辞退者を除く178名に支援金を送金した。

(6) 「未来のつばさナビ」贈呈

昨年度の支援者から9月20日締切りで送られる「近況報告」に対し、今年度も支援者に自立生活に役立つ情報冊子「未来のつばさナビ」を贈呈し、ホームページ上にも掲載した。

2. 団体向け支援事業

今年度は子ども達への直接支援に重点を置いた事業展開を行う主旨から、団体向け支援事業を休止し、予算計上を見合わせた。

3. 広報活動事業

(1) 広報誌「未来のつばさ」

年1回発行の広報誌「未来のつばさ」をリニューアルし、12月1日から計2,600冊を全国の児童養護施設、里親会、社会福祉協議会、行政の児童養護関連部署、寄付者(個人・団体)、財団役員等関係者に送付した。

(2) メールマガジン「つばさニュース」

事務局の要員体制が整わず、当面休止としている。

4. 組織運営

(1) 評議員会・理事会・委員会等の開催状況

開催日	会議名称	審議事項
5月17日 5月30日	会計監査会 第1回理事会	・2022年度 事業報告書及び決算報告書の監査 ・2022年度 事業報告及び決算報告書(案)承認の件 ・新評議員候補者選出の件 ・新理事・新監事候補者選出の件 ・2023年度 定時評議員会開催承認の件 ・自立奨学助成規程改定の件 ・2022年度監査報告(報告)
6月15日	定時評議員会	・2022年度 事業報告及び決算報告書承認の件 ・新評議員選任の件 ・新理事・新監事選任の件 ・2023年度 事業計画及び収支予算について(報告)

6月20日	第2回理事会	・理事長(代表理事)及び専務理事(業務執行理事)選定の件 ・任期満了に伴う選考委員選任の件 ・諮問委員会の休会について(報告)
11月14日	第1回選考委員会	・2022年度 自立奨学支援応募結果及び選考結果(報告) ・2023年度 自立奨学支援制度 自立奨学支援制度について ※審査方法と体制の一部変更 審査委員会設置の確認
2月2日 2月9日	第2回選考委員会 第3回理事会	・2023年度 自立奨学支援事業 最終選考結果と今後のスケジュール ・2023年度 自立奨学支援事業・支援者確定の件 ・「自立奨学助成規程」改定の件 ・2024年度の予算の基本的な考え方(報告)
3月11日	第4回理事会	・2024年度 事業計画及び収支予算の承認の件

(2) 自立奨学支援事業の審査方法と体制の一部変更

今年度は、昨年度の改定内容を踏襲する中、第1回選考委員会にて審査方法と体制の一部変更について審議し、第二次審査は一人の申請者に複数の審査員があたりその平均を以って比較対照とする「選考委員会規程」に沿った内容とし、より公平性・公正性を追及した。

2023年度 事業報告の付属明細書

2023年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

公益財団法人 楽天 未来のつばさ